



金澤 浩 議員

# 国保税を値上げせずに、町民の健康と暮らしを守る施策は？

## 【松前町の試算モデル】

- ① 年金280万円の高齢者夫妻で1万3900円増税。
  - ② 所得300万円の自営業者3人世帯で4万2900円の増税。
  - ③ 年収400万円の4人世帯で3万9300円の増税。
- (※すべて昨年との比較。)

## 【課題①】ウォーキング

同調書の報告によると、【課題①】ウォーキングクラス等の健康づくりの計画では、各教室の開催数、利用者数の増減だけでは効果は図れないため、効果判定の方法を各事業で設定しておく必要がある。

## 【課題②】医療費の削減

や利用者へのニーズに応じた事業の内容の検討が必要とある。

**問** 将来的に国保税を値上げしないで運用するためには、どうすればよいと、町は考えているのか。

## 【答】小池保険課長

町民の皆様が健康で医療費が少なくなれば、保険税は当然安く抑えられる。1人当たりの医療費水準の伸びを抑えるため、生活習慣病の発症予防、重症化予防対策として特定健診を実施している。その結果によって、受診勧奨や保健指導を行っている。引き続きこれらの事業を継続していく考えだ。

## 【答】大政保健福祉部長

①平成30年度に健康づくり計画を新規でつくっており、各事業の実績と今後の目標の利用の見込みは改めて策定している。

## ②医療費の削減について

は、今現在まだ具体的には動いていない。特定健診が非常に重要であるという啓発をしていく考えだ。

## 【問】大幅な国保税増加には

ならないと、先ほど課長が答弁されたが、繰越金が多くなれば値上げせざるを得なくなる。今後、消費税も増税されれば、町民の負担は大変だ。値上げ回避の町独自の施策はないのか。

## 【答】一般会計からの法定外繰入れをしないのかという趣旨と推測し答弁する。国保は町民全体が加入しているわけではない。一般財源からの投入は、国保に入っていない方の二重負担になるという観点から、一般会計からの繰入れは考えていない。

## 【問】一般財源から繰入れると、不公平感があるような話だが、例えば下水道会計は一般財源から繰入れがある。下水道の利用

は一部の地区の人がほとんどだ。合併浄化槽も補助を貰えない人もいると聞く。話が矛盾していないか。

## 【答】一概に一緒という考えではないと思う。

## 【意見】

国保への一般財源の法定外繰入れに関しては見解の相違があるようだが、自治体の判断で公費繰入ができることは、厚生省がたびたび答弁している。(厚生労働省・唐澤保険局長(当時)、2015年4月17日)。違法性はない。私たち町民が健康を維持する努力も必要だが、理事者側にも先進自治体のような、一般財源の法定外繰入などの努力を期待する。

**【質問の背景】**  
 ★国は、昨年4月、国民健康保険の都道府県化をスタートさせた。昨年度は、統一地方選挙前ということもあり「激変緩和」措置という対策を国が指示したため、国保税の負担増には至らなかった。  
 しかし、本年度以降、全国で本格的に値上げの仕掛けが動きだそうとしているといわれている。  
 ★「町は繰越剰余金があるため、今年度は国保税を値上げしないとのことだが、剰余金が枯渇すれば値上げする可能性は否めない。」  
 ★「今年、愛媛県が示した保険料率に基づき、日本共産党本部が試算した結果、当町に当てはめると、次の結果となった。」

愛媛県 国民健康保険 松前町 保険者番号		有効期限 令和00年 7月31日	
氏名	性別	証書番号	〇〇〇〇〇〇
生年月日	〇〇 〇月 〇日	〇〇 〇年 〇月 〇日	〇日
交付年月日	〇〇 〇月 〇日	〇〇 〇年 〇月 〇日	〇日
世帯主氏名	〇〇 〇月 〇日	〇〇 〇年 〇月 〇日	〇日
住所	〇〇 〇月 〇日	〇〇 〇年 〇月 〇日	〇日
保険者番号	380790	交付者名	松前町
		みほん	
		印	